

名古屋市中川文化小劇場  
ホール・練習室等 新型コロナウイルス感染予防対策(貸出備品等)



劇場 web

(公財)名古屋市文化振興事業団[中川文化小劇場]ホール・練習室・楽屋等について、名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(観光文化交流局文化振興室)」に基づき、「三つの密」の発生を防止することはじめ、感染回避を徹底して取り組んでいただき、ご利用ください。皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。



ホール・練習室 各1セット  
手指消毒液2、非接触型温度計1



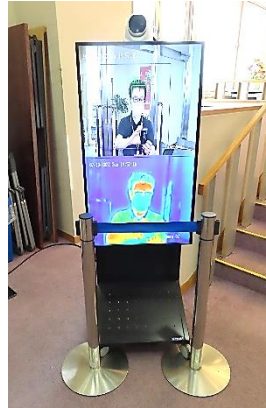
ハンディ型サーモカメラ(三脚付) 1台



飛沫防止アクリル板  
(ローテーブル用) 2台



工場用扇風機(取扱注意)  
ロビー・楽屋・練習室 各1台



ディスプレイ型  
AIサーモ  
カメラ  
ロビー入口



客席扉 常時開放可能  
(原則、公演中開放可能)



窓(排煙用)  
ロビー・楽屋・練習室 開閉可能



タワーファン 楽屋 2台



案内用掲示板 両面 2台  
マグネット・養生用テープ専用  
(ボードマーカー不可)  
約縦90×横120×高さ180cm

抗菌・抗ウイルスコーティング  
施工済(2020.11.26)



【抗菌・抗ウイルス加工  
Health Bright®(ヘルスブライト)】  
空気触媒で24時間作用  
使うのは空気中の酸素と水だけ。  
ヘルスブライトの中に含まれるカリウム・  
鉄・チタンが空気中の水や酸素に働きかけ、  
空気触媒として化学反応が起こり、ウイルス  
やVOC(揮発性有機化合物)など分解反応  
に寄与します。光が必要な光触媒と異なり、  
空気のある場所なら24時間作用します。  
コトブキシーティング株式会社  
(グループ会社:KSS株式会社施工)HPより



ポップスタンド  
最高  
2m40cm

名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防  
ガイドライン(観光文化交流局文化振興室)」に基づく対策について(飲食)

「三つの密」①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)という3つの条件のある場の発生を極力防止するよう努めてください。なお、一つの密でも一定の感染リスクが避けられないことから、密閉・密集・密接のいずれの発生も避けるよう努めてください。

【基本的な感染防止策 及び 具体的な対策】

- ・正しいマスクの常時着用
- ・手指の消毒や手洗いの徹底
- ・施設内での会話の抑制
- ・相互の社会的距離の確保
  - ※家族等の一集団と他の集団との距離が十分な間隔(最低1m)となるよう座席を配置
- ・換気の励行
- ・施設内及びロビー等の共用部での飲食の禁止(体調維持のための水分補給を除く)
  - ※出演者 及び 公演の開催に携わるスタッフの楽屋等における飲食は可。
  - ただし、対面での飲食など感染リスクの高い行動は回避すること。

【基本的な感染防止策 及び 具体的な対策】を講じ、各施設の定員で、使用してください。

施設名	定員等
楽屋 A	6名 (約 14 m <sup>2</sup> ・窓の開閉可・機械空調有)
楽屋 B	6名 (約 12 m <sup>2</sup> ・窓の開閉可・機械空調有)
練習室 ※ホールと同時利用し、 出演者等の控室として使用する場合のみ	16名 (約 32 m <sup>2</sup> ・窓の開閉可・機械空調有)

【出演者等が多い場合】

車の中で各自飲食、又は 近隣の公園等(施設外)にて、飲食をお願いいたします。

(近隣公園 ①荒子公園 ②荒子東公園 ③吉良第二公園 ④小塚公園 ⑤西塩田公園 ⑥松葉公園)



名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防  
ガイドライン(観光文化交流局文化振興室)」に基づく対策について(人数)

「三つの密」①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)という3つの条件のある場の発生を極力防止するよう努めてください。なお、一つの密でも一定の感染リスクが避けられないことから、密閉・密集・密接のいずれの発生も避けるよう努めてください。

【基本的な感染防止策 及び 具体的な対策】

- ・正しいマスクの常時着用(出演者等については、表現上困難な場合を除く)
- ・手指の消毒や手洗いの徹底
- ・施設内での会話の抑制
- ・相互の社会的距離の確保
  - ※家族等の一集団と他の集団との距離が十分な間隔(最低1m)となるよう座席を配置
- ・換気の励行
- ・施設内及びロビー等の共用部での飲食の禁止(体調維持のための水分補給を除く)
  - ※出演者 及び 公演の開催に携わるスタッフの楽屋等における飲食は可。
  - ただし、対面での飲食など感染リスクの高い行動は回避すること。

【基本的な感染防止策 及び 具体的な対策】を講じ、各施設の定員を目安に使用してください。

施設名		定員等
楽屋 A		6名 (約 14 m <sup>2</sup> ・交代で使用)
楽屋 B		6名 (約 12 m <sup>2</sup> ・交代で使用)
練習室		16名 (約 32 m <sup>2</sup> ・交代で使用)
舞台上 (注1・2) (舞台袖、脇花道含まず)		25~30名 (約 81~97 m <sup>2</sup> ) ※最低1mを目安に十分な間隔・感染防止に努める
客席 (注2)	大声での歓声・声援等がない	446+車いす席 4 席 (収容率 100%以内)
	大声での歓声・声援等を想定	223+車いす席 2 席 (収容率 50%以内)

(注1) 演者が、来場者と接触するような演出(声援を求める、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等)は行わない

(注2) 演者が発声、激しい呼吸を伴う運動、管楽器の演奏等する場合、舞台上から観客の間隔を2m確保する